

N^o585

N^o585.5

統合型アンプ クイック・スタート・ガイド

mark
LEVINSON[®]
by HARMAN

N^o585

統合型アンプ クイック・スタート・ガイド

目次

本スタート・ガイドについて	1
設置の際の注意点 開封、配置および換気、所用電力、動作状態	2
始めに フロントパネルの概観、背面パネルの概観、リモコンの概観	4
クイック・セットアップして（音楽を）聴く リモコン、最初の接続	11
トラブルシューティング	14
仕様書	15

本スタート・ガイドについて

本クイック・スタート・ガイドには N°585 を取り出し、お持ちのオーディオ・システムに接続し、電源を入れ、初めてお聴きになるのに必要な全情報が記載されています。この洗練された統合型アンプの拡張的機能をお試しになる前に、N°585 ユーザー・ガイドを全てお読みになる必要があります。ユーザー・ガイドは www.marklevinson.com でオンラインで入手できます。ユーザー・ガイドには、N°585 の操作性および性能を向上させる特徴、操作、調整、代替接続、ネットワークの利用についての情報が記載されています。

設置の際の注意点

開封

N°585 を開封する場合:

- 将来、万が一 N°585 を発送する必要がある場合に備えて、全ての同梱品を保管してください。
- 発送中の N°585 の損傷の有無を調べてください。損傷を発見した場合、適切なクレームのお手伝いをする Mark Levinson® 公認販売店にご連絡ください。
- 発送用段ボール箱から付属品ボックスを見つけて取り出してください。以下に挙げられた付属品が全て同梱されていることをご確認ください。もし欠けている物があれば、お近くの Mark Levinson 公認販売店にご連絡ください。

IEC 電源コード（ユニットが発送される地域によっては終端処理されます） x 1

N°585 リモートコントロール x1 + AAA バッテリー x2、
あるいはバッテリー搭載済みの N°585.5 リモートコントロール x1

#1 フィリップス・スクリュードライバー x 1

白い手袋（開封および初期設定時に使用） x 1 組

N°585 クイック・スタート・ガイド x 1

注意: N°585 ユーザーガイドは、www.marklevinson.com にてオンラインでダウンロードしてご利用いただけます。

お買い上げ頂いた N°585 を購入日から 15 日以内にご登録ください。www.marklevinson.com にて、オンラインでご登録ください。保証範囲の証拠として、オリジナルの、日付の入ったレシートを保管してください。

配置および換気

- 確実に換気するために、オープンラックのてっぺんの棚のような、上に障害物のない棚に本統合型アンプを設置してください。絶対に、囲われたキャビネットまたはラック内に本アンプを設置しないでください。
- 頑丈、平らで水平な面に本アンプが設置されていることをご確認ください。
- 相互接続するケーブルをできるだけ短くしておくために、本アンプを関連オーディオ製品のできるだけ近くに設置してください。
- 直射日光が当たらない、乾燥した通気性のよい位置をお選びください。
- 絶対に N°585 を高温、多湿、煙、過度のほこりにさらさないでください。

所用電力

N°585 は工場出荷時に 50Hz または 60Hz で AC100、115、230V 電源にて作動するように設定されています。アンプを操作する前に、AC 入力コネクタ近くの背面パネルのパワーレベルが正しい作動電圧を示していることをご確認ください。N°585 が販売されている地域での使用が可能な IEC 着脱可能パワーケーブルが付属されています。

N°585 向け以外の交流電圧への接続は、安全上の問題および火災の原因となり、ユニットに損傷を与える可能性があります。N°585 の電圧の条件、またはお住まいの地域の線間電圧についてご質問がございましたら、AC 電源のコンセントに N°585 をつなぐ前に、Mark Levinson 公認販売店にご連絡ください。

警告！必ず、オーディオシステムの全製品が適切にアースされていることをお確かめください。「アース・リフター」または「チーター」アダプター付の分極した、またはアースタイプのプラグの安全目的に違反しないでください。違反すると、製品間の電圧が危険なほど上がり、その結果人体を損傷したり、または製品にダメージを与える可能性があります。

注意: N°585 は並外れたパワーレベルで卓越したサウンドを伝達することができます。リスニング習慣、必要なラウドスピーカー、システム内に存在するパワーアンプの数によっては、電力の供給がシステムのパフォーマンス要因を限定してしまう可能性があります。

このケースでは、システム専用の AC 回路の設置をご検討ください。2 つ以上の AC 回路がシステムに電力を供給している場合、電気主任技術者に連絡し、全ての製品が、同一の確実に低インピーダンスの基底基準で作動していることをお確かめください。

雷雨や長期間使用しない場合は、壁の AC 電源コンセントから N°585 のプラグを外すべきです。

警告： N°585 を移動させる「前」に、AC 電源コンセントおよびユニットの背面パネルから電源コードを取り外し、電源がオフになっていることをお確かめください。

作動状態

N°585 には 3 種類の作動状態があります：

オフ： N°585 の背面パネルの電源スイッチを使用するか、背面パネルの電源コードを外すことによって、AC 電源への接続を切ります。

スタンバイ： N°585 のスタンバイモードには、セットアップ・メニューを通して選択できる、3 種類の設定があります：グリーン、パワーセーブ、ノーマル。

グリーン： このモードはほぼ全ての N°585 の回路から電力を除去し、IR (赤外線) コントロール信号、5V~12V のトリガー信号、またはスタンバイ・ボタンを押すことによるのみ、ユニットのアクティブ化が可能になります。このモードにすると、最大限の電力節約ができ、工場出荷時のデフォルト・スタンバイ・モードになります。

パワーセーブ： このモードは N°585 のオーディオ回路から電力を除去しますが、コントロール回路には電源が入ったままで、フロントパネル・コントロールまたはリモコンのどちらかの命令を受けることができます。このモードでは、適度な電力節約ができます。

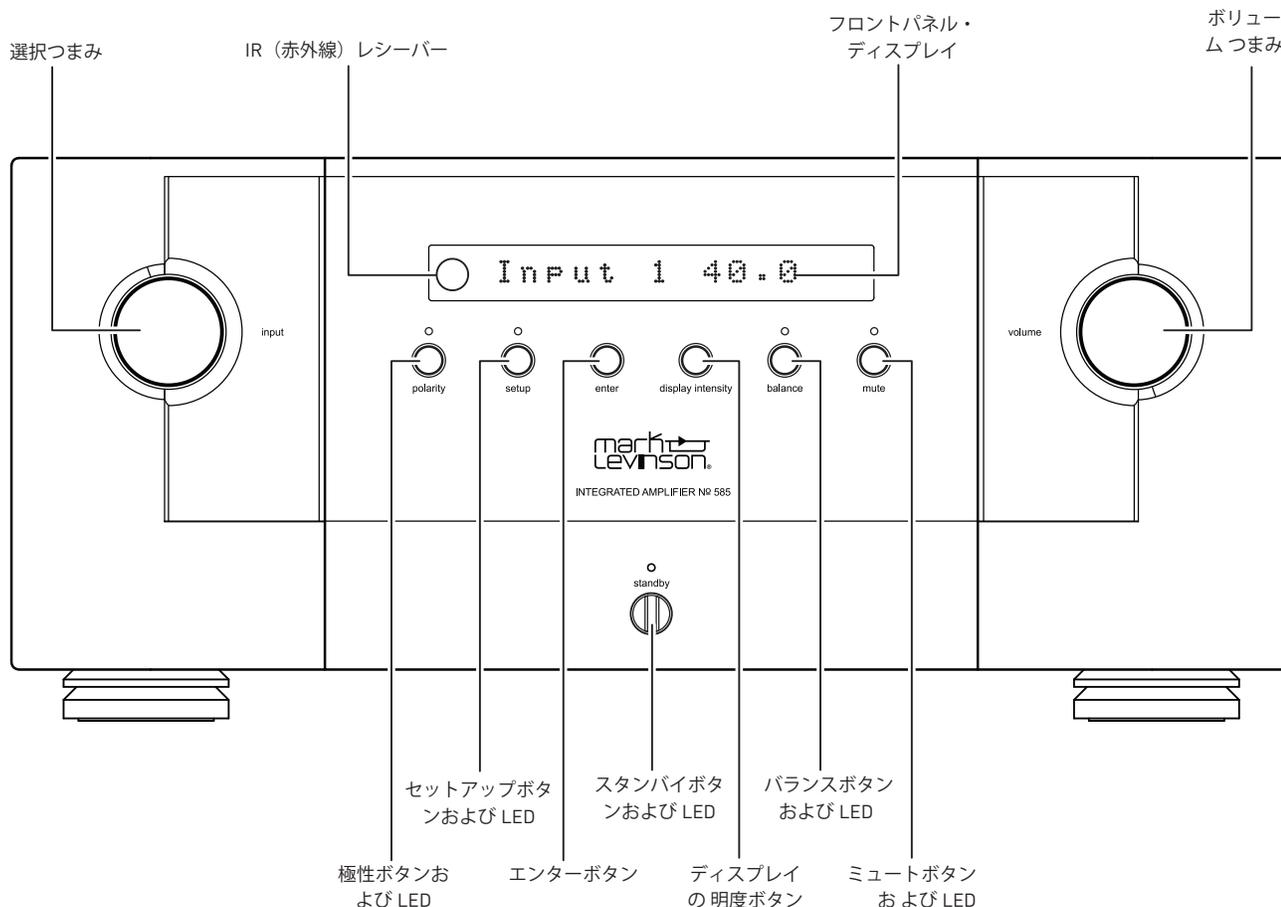
ノーマル： このモードは N°585 のディスプレイ表示を止め、オーディオ出力をミュート状態にしますが、全てのコントロールとオーディオ回路には電源が入ったままです。このモードでは、最小限の電力節約を行います。N°585 のオーディオ回路がいつでも最適なパフォーマンスを実現できるように、作動できる状態にしておくことができます。

オン： N°585 全体に電源が入っており、全ての設定された出力はアクティブです。

N°585 は、ユーザーのコントロール入力またはユニットのオーディオ信号の受信がない状態で、20 分後には自動的にスタンバイ・モードになるオート・オフ機能を備えています。工場出荷時のデフォルト設定では、オートオフ機能はオン（使用中）になっています。セットアップ・メニューでオートオフ機能をオフ（停止中）にすることができます。

始めに

フロントパネルの概観



フロントパネル コントロール/インジケーター

注意: フロントパネル・コントロールと設定パラメーターの機能についての完全な情報は、www.marklevinson.com で、N°585 ユーザーガイドをご覧ください。

選択つまみ: このつまみを回転させ、スピーカー出力およびライン出力に送るお好みの入力を選択してください。選択できる入力の名称とボリューム・レベルはフロントパネル・ディスプレイに表示されています。(注意: 選択つまみは、入力名の設定メニューのパラメーターが「未使用」にセットされている入力はすべて無視します。)

IR (赤外線) レシーバー: IR (赤外線) レシーバーは、N°585 を背面パネルの IR (赤外線) 入力コネクタを通してコントロー

ルしない場合、付属のリモコンから命令を受けます(その他の情報については背面パネルの概観の 7 ページをご覧ください)。

極性ボタンおよび LED: このボタンを押せば、信号の絶対極性を反対にできます。信号の極性が反対になった時、LED が点灯します。

セットアップ・ボタンおよび LED: このボタンを押してセットアップ・メニューを表示してください。このメニューを使用して、他のシステム・コンポーネント、個人的な好み、リスニング・スペースに合わせて N°585 をカスタマイズできます。セットアップ・メニューがアクティブである時、セットアップ LED が点灯します。

エンターボタン： セットアップ・メニューが表示されている時に、このボタンを押してメニュー項目を選択または選択解除します。通常の操作中はエンターボタンは機能しません。

ディスプレイの明度ボタン： このボタンを押して、№585 フロントパネル・ディスプレイの文字とフロントパネル LED の明度を変更してください。ディスプレイの明度ボタンを複数回押すと、輝度のレベルが切り替え可能です： 高、中、低、オフ。

バランス・ボタンおよび LED： このボタンを押すと、スピーカー出力の左右のチャンネル・バランス（そして、セットアップ・メニューで変更可能に設定した場合は、ライン出力も）を設定できます。バランス機能がアクティブである時、バランス LED が点灯します。

注意: バランス機能がアクティブでない場合に、メイン出力コネクタの左右のチャンネル・バランスが補正されていれば、バランス LED は点灯したままです。

ミュートボタンおよび LED： このボタンを押すと、セットアップ・メニューで決定した音量で、スピーカー出力（そして、セットアップ・メニューで変更可能に設定した場合は、ライン出力も）のレベルをミュートおよびミュート解除できます。ミュート機能がアクティブである時は、バランス LED が点灯します。

フロントパネル・ディスプレイ： この 16 文字の英数字ディスプレイが №585 の作動状態についての情報を表示します。通常操作中、ディスプレイには選択された入力の名称とボリュームレベルが表示されます。

ボリュームつまみ： このつまみを回すと、スピーカー出力のボリューム・レベル（そして、セットアップ・メニューで変更可能に設定した場合は、ライン出力も）を調節できます。最小のボリュームレベルはオフです。最大のボリュームレベルはセットアップ・メニューで決定します。

入力を選択する場合はいつでも、№585 にはスピーカー出力ボリュームレベル（そして、セットアップ・メニューで変更可能に設定した場合は、ライン出力も）に対して、セットアップ・メニューで選択したボリューム補正が適用されます。

スタンバイボタンおよび LED： このボタンを押せば、№585 をスタンバイ・モードにし、またモードを解除することができます。№585 がオンの場合、LED が点灯します。№585 がグリーン、ノーマル、またはパワーセーブ・スタンバイモードの場合、LED がゆっくりと点滅します。

注意: 背面パネル接続についての完全な情報を得るためには、www.marklevinson.com で N°585 ユーザーガイドをご覧ください。

左右チャンネル・ラウドスピーカーの電極柱：N°585 は特注の、金メッキで大電流のラウドスピーカー電極柱を使用しています。電極柱の陽電極は赤で、+（陽電極）のラベルが貼られています。負電極は黒で、-（負電極）のラベルが貼られています。

電極柱は終端がスズめっきされていない裸線、スピードドラグ、バナナプラグのスピーカーケーブルに対応可能です。

警告：絶対に電極柱をきつく締めすぎないでください。この電極柱の革新的な設計により、より強化できていますので、指で締めた場合でも高接触、高圧力接続が実現できます。無理やり電極柱のウイングを、曲がった、または大きすぎるコネクタに接続しないでください。そのようなことをすると、電極柱が損傷することがあります。

注意: このパワーアンプのオーディオ出力は北米ではクラス 2 (CL2) 回路と見なされています。これにより、このアンプとスピーカー間を接続するワイヤーが最低クラス 2 (CL2) と格付けされ、米国電気工事規定 (NEC) 725 条またはカナダ電気工事規定 (CEC) 16 項に従って設置されるものとします。

ライン出力コネクタ：RCA コネクタはラインレベル左右チャンネル信号を提供し、パワード・サブウーファー、セカンド・リスニング・ゾーン、CD レコーダーまたはテープデッキといった録音機器への選択された入力を送信するために使用できます。

ライン出力は固定項目（録音機器またはセカンド・オーディオ・ゾーンでの使用目的）として、セットアップ・メニューで設定されます。固定項目として設定されている場合、ライン出力は極性ボタンを除いて、N°585 フロントパネル・コントロールに影響されません。

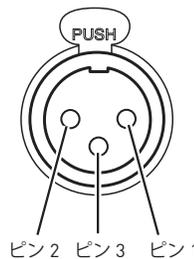
お持ちのシステムにパワード・サブウーファーが含まれている場合、ライン出力を変更可能としてセットアップ・メニューで設定できます。そう設定されている場合、ライン出力はボリューム、バランス、ミュート・コントロールの設定に従います。

バランスド・アナログ入力コネクタ：このコネクタは、バランスド（XLR オス）出力コネクタを通してソース機器から左右チャンネルのバランスド入力信号を受け取ります。

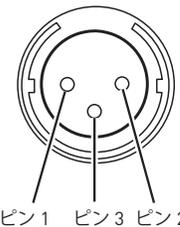
バランスド・コネクタの役割：

- ピン 1：シグナル・グラウンド
- ピン 2：シグナル+（非反転）
- ピン 3：シグナル-（反転）
- コネクタ接地つまみ：シャーシ・グラウンド

バランスド入力コネクタ
(メス XLR)



バランスド出力コネクタ
(オス XLR)



シングルエンド入力コネクタ：このコネクタは、バランスド出力コネクタなしでソース機器から左右チャンネルのシングルエンド入力信号を受け取ります。

デジタル入力コネクタ：N°585 は 6 基のデジタル・オーディオ入力コネクタを有しています：AES/EBU フォーマット XLR 接続 (1)、2 本の同軸 (RCA) S/PDIF 接続 (2、3)、2 本の光 (TOSLINK) S/PDIF 接続 (4、5)、USB-B デジタル・オーディオ接続 (6)。

USB ポート：この USB タイプ A コネクタにより、将来提供される可能性のあるファームウェアのアップグレードが可能になります。利用可能なアップデートを知るためには、弊社のウェブサイト (www.marklevinson.com) をチェックしてください。アップデート版が提供されている場合は、ウェブサイトの指示に従ってください。また、USB ポートにより、USB メモリー・スティック経由でセットアップ構成情報のインポートおよびエクスポートができ、N°585 ファームウェアのアップデートをする方法を提供します。その他の情報については、N°585 ユーザーガイドをご覧ください。

始めに

イーサネット・ポート：このポートはホーム・ネットワークへの接続に対応しています。イーサネット・ポートの設定および使用方法の情報については、№585 ユーザーガイドをご覧ください。

IR（赤外線）入力コネクタ：このコネクタは他の機器からのIR（赤外線）コントロール信号を受信します。

RS-232 ポート：この RJ-11 コネクタは、標準 RS-232 接続を通してシリアル・コントロールを実現します。

トリガー出力コネクタ：この 3.5mm のチップ/スリーブコネクタは、アンプ、ライト、ウィンドウ・シェイドといった他の機器をオーディオ・システムおよびリスニング・ルーム内でアクティブ化するために使用できます。№585 がオンの時はいつでも、DC12V 100mA 信号が出力されます。（下のイラストをご覧ください）



トリガー入力コネクタ：この 3.5mm のチップ/スリーブコネクタは、トリガー電圧を供給する、他のシステム機器またはコントロール・システムのトリガー出力に接続できます。№585 がこの接続で DC5V～12V の間の電圧を検知する時はいつでも、電源はオンになります。この接続でトリガー信号が停止した場合、№585 はスタンバイモードに入ります。

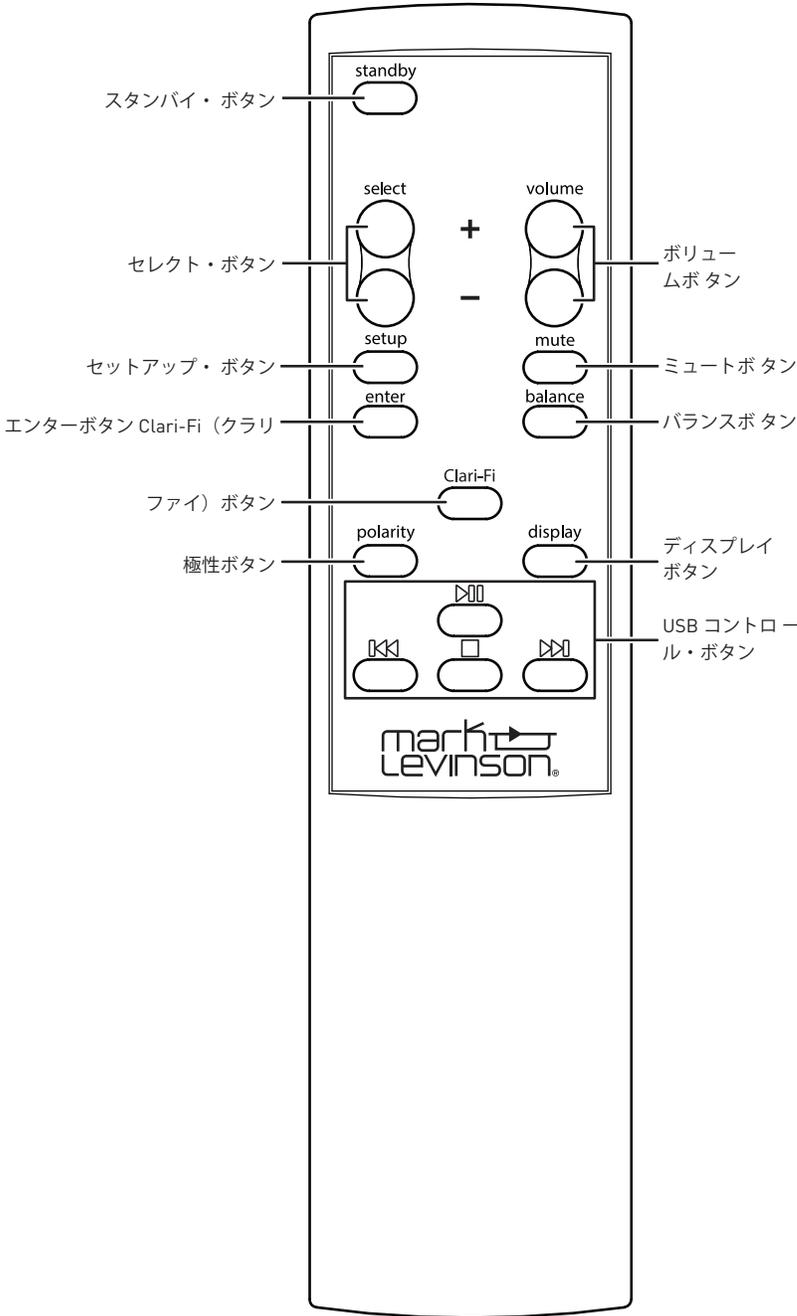
（上のイラストをご覧ください）

AC 電源プラグ：このプラグは、№585 AC 電源コンセントに付属の電源コードが接続されている場合、AC 電力を供給します。

雷雨や長期間使用しない場合は、壁の AC 電源コンセントから №585 のプラグを外すべきです。

パワースイッチ：この機械スイッチは №585 の電力供給のオンとオフを切り替えます。通常操作中に、パワースイッチを使用して №585 のパワーをオフにしないでください。代わりに、スタンバイボタンを使用して №585 をスタンバイ状態にしてください。

リモコンの概観



注意: リモコン機能についての完全な情報を得るためには、www.marklevinson.com で N°585 ユーザーガイドをご覧ください。

スタンバイ・ボタン: このボタンを押せば、N°585 をスタンバイ・モードにし、またモードを解除することができます。

セレクト・ボタン: これらのボタンを押して、お好みの入力を選択してください。選択できる入力の名称とボリューム・レベルはフロントパネル・ディスプレイに表示されています。

ボリューム +/- ボタン: これらのボタンを押せば、スピーカー出力のボリューム・レベル（そして、セットアップ・メニューで変更可能に設定した場合は、ライン出力も）を調節できます。最小のボリュームレベルはオフです。最大のボリュームレベルはセットアップ・メニューで決定します。

入力を選択する場合はいつでも、N°585 にはメイン出力ボリュームレベル（そして、セットアップ・メニューで変更可能に設定した場合は、ライン出力のボリューム・レベルも）に対して、セットアップ・メニューで選択したボリューム補正が適用されます。

セットアップ・ボタン: このボタンを押してセットアップ・メニューを表示してください。このメニューを使用して、個人的な好み、リスニング・スペース、他のシステム機器に合わせて N°585 をカスタマイズできます。セットアップ LED がアクティブである時、フロントパネル上のセットアップ LED が点灯します。

ミュートボタン: このボタンを押すと、セットアップ・メニューで決定した音量で、スピーカー出力（そして、セットアップ・メニューで変更可能に設定した場合は、ライン出力も）のレベルをミュートおよびミュート解除できます。ミュート機能がアクティブである時、フロントパネル上のミュート LED が点灯します。

エンターボタン: セットアップ・メニューが表示されている時に、このボタンを押してメニュー項目を選択または選択解除します。

バランスボタン: このボタンを押して、左右のチャンネル・バランスを設定してください。バランス機能がアクティブである時、バランス LED が点灯します。（また、左右のチャンネル・バランスが補正されており、バランス機能がアクティブでない時、LED は点灯したままです。）

Clari-Fi (クラリファイ) ボタン: このボタンを押すと、Clari-Fi (クラリファイ) 回路がアクティブ化されます。Clari-Fi (クラリファイ) は、再生中、および圧縮で失われたデータの多くを「再構成」中に、圧縮されたデジタル・オーディオ・ファイルを分析します。（Clari-Fi (クラリファイ) 機能はデジタル入力時のみアクティブ入力になります。）



極性ボタン：このボタンを押すと、スピーカー出力とライン出力において、信号の絶対極性が反対になります。信号の極性が反対である時、フロントパネル上の極性LEDが点灯します。

ディスプレイボタン：このボタンを押して、N°585 フロントパネル・ディスプレイの文字とフロントパネルLEDの明度を変更してください。ディスプレイボタンを複数回押すと、輝度のレベルが切り替え可能です：高、中、低、オフ。

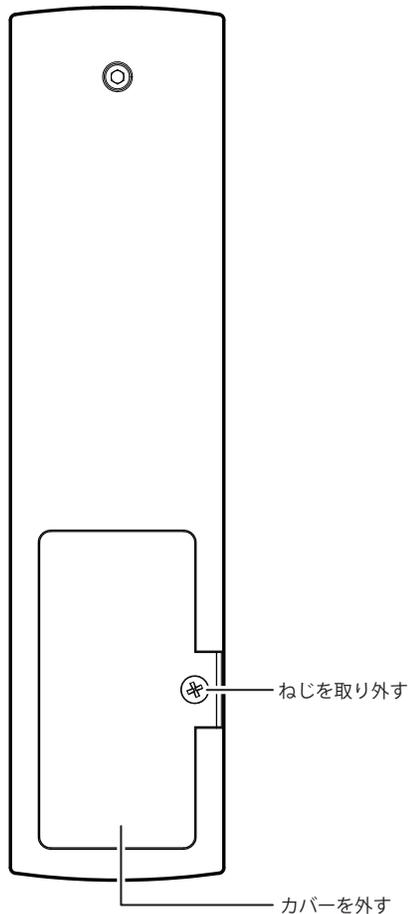
USBコントロールボタン：USB-B（入力11）がアクティブ入力の時、これらのボタンでUSBソース機器の再生をコントロールします。

クイック・セットアップして（音楽を）聴く

リモコン

電池の装着

N°585 リモコンには単四アルカリ電池 2 本が付属しています。電池を装着するには、リモコンの電池カバーを取り外し、電池を入れて電池カバーを元に戻してください。必ず、電池の極が正しいかどうかご注意ください。



リモコンを使用

リモコンを使用する時は、N°585 のフロントパネル IR（赤外線）レシーバーに向けてください。レシーバーのリモコンの信号を妨害する家具のような障害物がないことを確認してください。明るい光、蛍光灯、そしてプラズマビデオ・ディスプレイがリモコンの機能を妨害する可能性があります。

- このリモコンは照明の状態により、約 17 フィート (5m) の範囲まで使えます。
- N°585 のどちらの側でも、45 度角までリモコンを使用できます。
- N°585 を傾斜したガラスの後ろに置くと、リモコンの有効範囲が狭められます。

リモコンが時々利かなくなるように思える場合は、2 本の電池を新しいものと取り替えてください。

最初の接続

注意: 接続についての完全な情報を得るためには、www.marklevinson.com で N°585 ユーザーガイドをご覧ください。

警告: 接続する前に、N°585 と全ての関連製品の電源がオフになっており、電源コンセントから抜いてあることをご確認ください。

1. お持ちのスピーカーを N°585 ラウドスピーカーの電極柱に接続してください。スピーカーの陽電極 (+) 端子を N°585 の陽電極 (+) の赤い電極柱に、スピーカーの負電極 (-) 端子を N°585 の負電極 (-) の黒の電極柱に接続してください。

警告: 陽電極と負電極出力を一緒にしてショートさせないように気をつけてください。陽電極または負電極出力を、筐体または他の安全用アースとショートさせないでください。

2. お持ちのシステムにパワード・サブウーファーがある場合、N°585 のライン出力に接続してください。（セットアップ・メニューでライン出力を変更可能に設定してください。詳細については、N°585 ユーザーガイドをご覧ください。）

3. 最高 4 つまでのラインレベル・アナログソース機器を、N°585 のアナログ・オーディオ入力に接続してください。バランスド (XLR) コネクタ 1 セットと、シングルエンド (RCA) のコネクタ 3 セットがご利用いただけます。

4. 最高 6 つまでのデジタルソース機器を、N°585 のデジタル・オーディオ入力に接続してください。AES/EBU (XLR) コネクタ 1 基、S/PDIF (RCA) 同軸コネクタ 2 基、S/PDIF (TOSLINK) 光コネクタ 2 基、USB-B コネクタ 1 基がご利用いただけます。

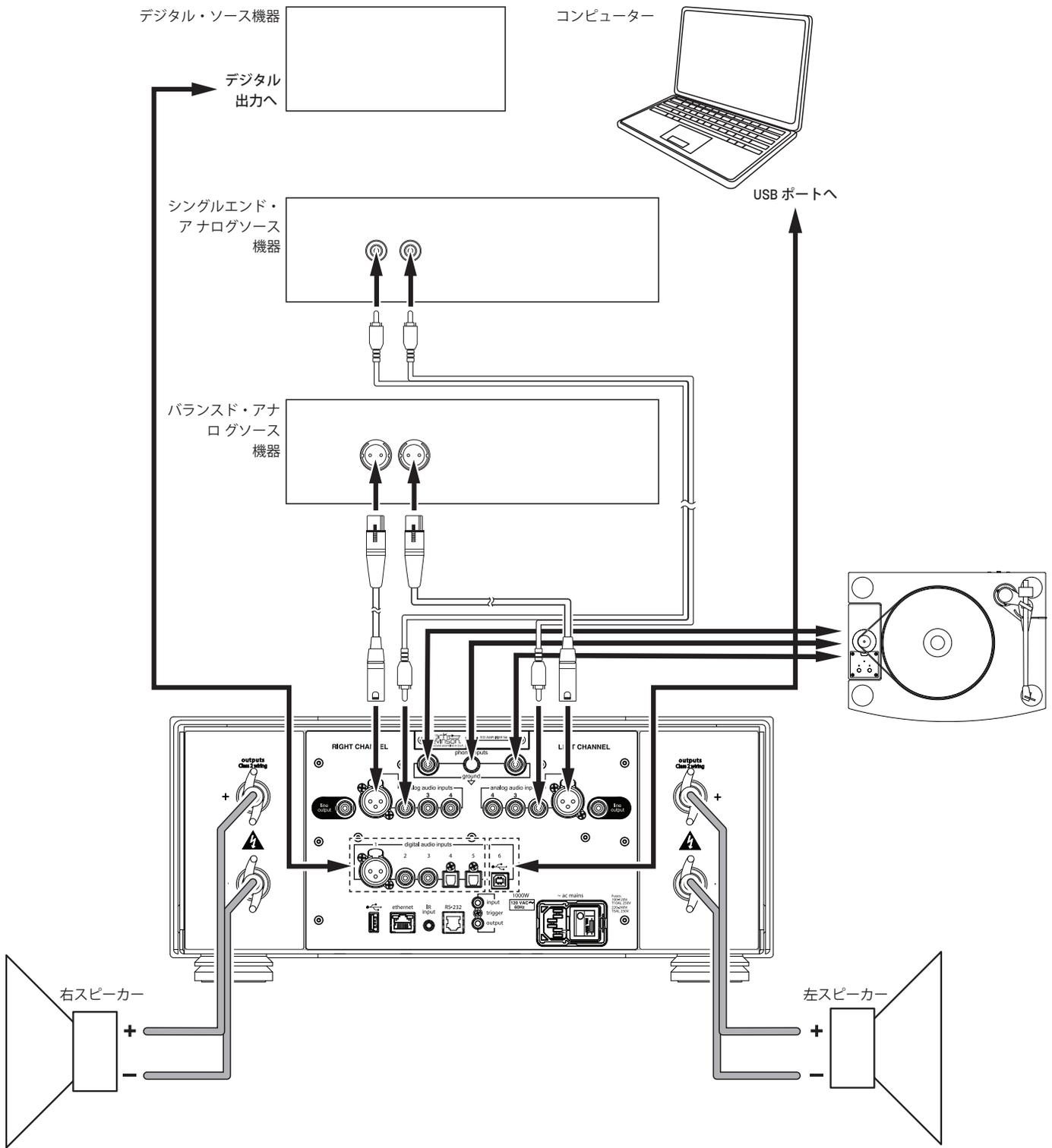
5. 付属のパワーケーブルを N°585 の AC 電源プラグおよび電源コンセントに接続してください。N°585 と全ての関連製品の電源をオンにしてください。スタンバイ状態にするに

6. は、N°585 のフロントパネルまたはリモコンのスタンバイボタンを押してください。

7. N°585 の選択つまみを回すか、またはリモコンのセレ +/- ボタンを押して、ソース製品を接続する入力コネクタに相当する、N°585 入力を選択してください。

8. N°585 のボリュームが妥当なレベルに設定されていることをお確かめください。それから、選択されたソース機器の再生を始めてください。

注意: N°585 に全てのソース機器を接続後、セットアップ・メニューを使用して、接続されていないソース機器を「未使用」としている全ての入力名を設定することをお勧めします。これにより、利用可能な入力リストから接続していない入力を排除でき、それらはアクティブな入力を選択する際にスキップされます。詳細については、N°585 ユーザーガイドをご覧ください。



トラブルシューティング

N°585 が損害を与える可能性のある状態の場合、内蔵保護回路がアンプのスイッチを切り、フロントパネル・ディスプレイに以下のリストのエラーメッセージの一つを表示します。解決策の欄の指示に従って、N°585 を再度試用する前にその状態を修正してください。

エラーメッセージ	問題	解決策
警告：[左/右]チャンネルで直流を検知	<ul style="list-style-type: none"> 表示されたアンプ・チャンネルがスピーカーに損傷を与える可能性のある出力での直流を検知した。 	<ul style="list-style-type: none"> 背面パネルのパワースイッチをオフにしてください。10 秒間待って、スイッチを入れてください。エラーメッセージが消えない場合は、Mark Levinson 販売店または Mark Levinson カスタマー・サービスに電話してください。
警告：過熱[左/右]	<ul style="list-style-type: none"> 表示されているアンプ・チャンネルが限界温度を超えた。 	<ul style="list-style-type: none"> スタンバイボタンを押して、N°585 をスタンバイ状態にしてください。10～15 秒待って、ユニットを冷やしてから再度スタンバイボタンを押してください。エラーメッセージが消えない場合は、Mark Levinson 販売店または Mark Levinson カスタマー・サービスに電話してください。
警告：[左/右]チャンネルの過電流	<ul style="list-style-type: none"> 表示されているアンプ・チャンネルが電流制限を超えた。 	<ul style="list-style-type: none"> 背面パネルのパワースイッチをオフにしてください。10 秒間待って、スイッチを入れてください。エラーメッセージが消えない場合、パワースイッチをオフにして、N°585 からそのチャンネルのスピーカー・ワイヤーを外してください。10 秒間待って、パワースイッチを入れてください。エラーメッセージが消えない場合は、Mark Levinson 販売店または Mark Levinson カスタマー・サービスに電話してください。

仕様書

アンプセクション

出力：	1チャンネルにつき 200W RMS @ 8Ω、20Hz~20kHz
ダンピング・ファクター：	400 以上 @20Hz、8Ω
周波数特性：	20Hz~20kHz、 ± 0.13 dB; 2Hz~250kHz、+0.2dB/-3dB
S/N 比：	98dB 以上 (20Hz~20kHz, 無負荷時); 103dB 以上 (20Hz~20kHz, 負荷時), 全出力-最大ボリューム
電圧利得：	40.7dB (最大ボリューム設定)
全高調波歪み (THD)：	0.01% 以下 @ 1kHz, 200W, 8Ω; 0.1% 以下 @ 20kHz, 200W, 8Ω

プリアンプ・セクション アナログ

入力インピーダンス： 45kΩ 以上 (RCA & XLR)

過負荷入力： 5.5V 以上 RMS (RCA & XLR)

プリアンプ・セクション： デジタル

サンプルレート/ビット深度 (PCM)： 32kHz, 44.1kHz, 48kHz, 88.2kHz, 96kHz, 176.4kHz, 192kHz/32-bit まで

概要

アナログオーディオ・コネクタ：	シングルエンド入力 3 系統 (RCA); バランスド入力 1 系統 (XLR); シングルエンド・ライン出力 1 系統
デジタル・オーディオ・コネクタ：	AES/EBU バランスド入力 (XLR)1; S/PDIF 同軸入力 (RCA)2; 光入力 (Tos-Link)2; 非同期 USB 入力 (USB-B)
コントロール・コネクタ：	RS-232 ポート 1 (RJ-12 コネクタ) ; IR 入力 (1/8 インチ電話ジャック) ; プログラム可能 12V DC トリガ
本線電圧：	100V AC、115V AC、または 230V AC (工場出荷時の設定)
消費電力：	最大 1000W (電源オン時)
ユニット寸法 (高さ x 幅 x 奥行)：	6.9 インチ (175mm) -脚なし; 7.59 インチ (193mm) -脚あり x 17.25 インチ (438mm) x 19.95 インチ (507mm)
パッケージ寸法 (高さ x 幅 x 奥行)：	19 インチ (483mm) x 26 インチ (660mm) x 26 インチ (660mm)
重量：	72 ポンド (32.6kg) -純量; 96 ポンド (43.4kg) -パッケージ込み

フォノイコライザーステージ (N°585.5のみ)

RIAA周波数特性：	20Hz~20kHz、±0.3dB
インフラソニックフィルター：	Defeatable、15Hz、セカンドオーダー (12dB/オクターブ)
可動マグネットモード：	
入力抵抗：	47kΩ
入力容量：	選択可能：50、100、150、200、または680pF
ゲイン：	40dB @ 1kHz
合計高調波歪み +ノイズ：	<0.03%、20Hz to 20kHz、2VRMS 出力
SN比 (2VRMS出力参照)：	>97dB (20Hz to 20kHz、ワイドバンド、負荷時) >102dB (A特性) >110dB @ 20Hz to 20kHz (スポットノイズ)
最大入力レベル：	>95mV @ 1kHz； >285mV @ 20kHz
ムービングコイルモード：	
入力抵抗：	選択可能：20、33、50、66、100、200、330、500、1000、または47kΩ
入力容量：	50pF
ゲイン：	選択可能：50、60、または70dB @ 1kHz
合計高調波歪み +ノイズ：	50dBゲイン設定：<0.02%、20Hz~20kHz、2VRMS 出力 60dBゲイン設定：<0.02%、20Hz~20kHz、2VRMS 出力 70dBゲイン設定：<0.04%、20Hz~20kHz、2VRMS 出力
SN比 (2VRMS出力参照)：	50dBゲイン設定：>87dB (20Hz~20kHz、広帯域、負荷時)； >94dB (A特性) 50dBゲイン設定：>100dB @ 20Hz~20kHz (スポットノイズ) 60dBゲイン設定：>77dB (20Hz~20kHz、広帯域、負荷時)； >84dB (A特性) 60dBゲイン設定：>90dB @ 20Hz~20kHz (スポットノイズ) 70dBゲイン設定：>68dB (20Hz~20kHz、広帯域、負荷時)； >74dB (A特性) 70dBゲイン設定：>80dB @ 20Hz~20kHz (スポットノイズ)
最大入力レベル：	50dBゲイン設定：>30mV @ 1kHz； >105mV @ 20kHz 60dB ゲイン設定：>9.5mV @ 1kHz； >90mV @ 20kHz 70dB ゲイン設定：>3.2mV @ 1kHz； >30mV @ 20kHz



ハーман インターナショナル インダストリーズ 株式会社 (HARMAN International Industries, Incorporated)

8500 Balboa Boulevard
Northridge, CA 91329 USA

©2014 ハーман インターナショナル インダストリーズ 株式会社 (HARMAN International Industries, Incorporated)。
無断複写・転載を禁じます。

Mark Levinson はハーман インターナショナル インダストリーズ 株式会社 (HARMAN International Industries, Incorporated) の登録商標です。

他の会社および製品名は関連する各企業の商標である可能性があります。

この文書はハーман インターナショナル インダストリーズ 株式会社 (HARMAN International Industries, Incorporated) 側の義務として解釈されるものではありません。製品の特徴、仕様、外観と同様に、この文書が含む情報は予告なしに変更されることがあります。ハーман インターナショナル インダストリーズ 株式会社 (HARMAN International Industries, Incorporated) はこの文書から生じる可能性のある誤解に責任を負いません。

カスタマー・サービスおよび製品の発送情報については、弊社のウェブサイト www.marklevinson.com をご参照ください。

部分番号-070-22115 概要:

www.marklevinson.com